

Colors,Future!Summit

2023 収支報告

2024 開催概要（案）

川崎市市制100周年記念事業・
全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



開催概要



「Colors,Future!Summit 2023」

開催期間 2023年11月5日（日）～11月26日（日）
「フェスティバル」11月5日（日）～26日（日）22日間
「カンファレンス」11月17日（金）～18日（土）2日間

主 催 フェス&カンファレンス2023制作委員会



川崎市市制100周年からはじまる、 好きを集めカタチにしていくまちづくりイベント

企画概要



● カンファレンス

川崎市内の3会場に、さまざまな川崎好きの人々や有識者を招き、多様な未来を考える2日間。川崎市役所本庁舎、昭和音楽大学、SUPERNOVA KAWASAKIの3会場で、19以上のセッション、70名を超える登壇者が川崎の未来を語る。



川崎市役所本庁舎



昭和音楽大学北校舎



SUPERNOVA KAWASAKI

● フェスティバル

川崎がもっともっと好きになる、22日間の都市回遊型フェスティバル。川崎を盛り上げてきたあの名物イベント、未来づくりの催しに参加する。今年は同時期に開催する17か所のイベントをデジタルスタンプラリーで繋ぎ、川崎の魅力を再発見する。





カンファレンス開催結果

(全19セッション)

プログラム DAY 1 (11/17(金))



A会場：川崎市新本庁舎 ビジネス／多様性

A-1 <オープニングセッション>

10:15-11:45

福田 紀彦 (川崎市長)

房 広治 (GVE CEO)

ハシヤスメ・アツコ (タレント)、

中西 哲生 (スポーツジャーナリスト)

三浦 宗文 (CFSジェネラルプロデューサー)

A-2 <ビジネス×スポーツ>

12:45-14:00

奥野 慎太郎 (ハイン・アンド・カンパニー日本法人会長)

川崎 涉 (ブレイブサンダース代表取締役)

野田 謙一 (NECレッドロケッツディレクター)

吉田 明宏 (川崎フロンターレ代表取締役社長)

常盤真也 (富士通企業スポーツ推進室長)

A-3 <ビジネス×ブランディング>

14:15-15:30

久々野智 小哲津 (ブランドプロデューサー／事業家)

來住 尚彦 (アートプロデューサー／演出家)

佐藤 夏生 (EVERY DAY IS THE DAY Co-CEO)

一ノ瀬 久美子 (川崎市シティプロモーション推進室長)

A-4 <防災>

16:00-17:15

河原 章夫 (東京電力パワーグリッド川崎支社長)

中嶋 豊 (東京ガス川崎支店長)

大西 絵瀧 (かわさきFM代表取締役社長)

相原 貴明 (NTT東日本神奈川事業部設備部長)

飯塚 豊 (川崎市危機管理監)

B会場：昭和音楽大学 教育／環境 (グリーン)

B-1 <教育>

13:00-14:30

木村 健太 (千代田高等学院校長)

恒木 健太郎 (専修大学経済学部教授)

大橋 里沙子 (中央大学附属中学校・高等学校教諭)

須之部 為師 (ホリプロ川崎プロジェクトルーム副部長)

B-2 <音楽×クルマ>

17:00-18:00

白井 勇 (NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり)

近藤 大夢 (昭和音楽大学大学院生)

石田 則子 (日産自動車日本事業広報渉外部課長)

古川 統文 (日産自動車企画部課長)

C会場：SUPERNOVA エンタメ／アート／スポーツ

C-1 <エンタメ×グルメ>

13:00-14:30

山本 益博 (料理評論家)

山本 美賢 (ノクチ基地代表取締役)

丸山 佑樹 (YMP inc / ten inc. 代表)

森 明弘 (住吉代表取締役)

三浦 宗文 (CFSジェネラルプロデューサー)

C-2 <脱炭素>

14:45-16:15

鈴木 浩治 (ヤマト運輸川崎主管支店長)

伊藤 真人 (セガエックスディー取締役執行役員COO)

池田 圭祐 (富士通シニアマネージャー)

松本 国一 (富士通シニアエバンジェリスト)

井田 淳 (川崎市脱炭素戦略推進室長)

C-3 <コミュニティ×音楽>

17:00-18:30

五十嵐 公太 (洗足音大講師/プロミュージシャン)

松本 典子 (駒澤大学教授)

山岸 利英 (第一興商エルダー事業部リーダー)

須之部 為師 (ホリプロ川崎プロジェクトルーム副部長)

プログラム DAY 2 (11/18(土))



A会場：川崎市新本庁舎 ビジネス／多様性

A-5 <公共空間>

10:30-11:45

林 厚見 (スピーク共同代表)
吉岡 明治 (ホテル緑日総支配人)
和泉 直人 (bonvoyage代表取締役)
沖山 浩二 (川崎市地域整備推進課長)

A-6 <健康>

12:15-13:30

三邊 武幸 (昭和大学スポーツ運動科学研究所所長)
西中 直也 (昭和大学スポーツ運動科学研究所教授)
具志堅 幸司 (日本体育大学教授/前学長)

A-7 <グリーンボンド>

14:00-15:30

福田 紀彦 (川崎市 市長)
井上 咲楽 (タレント)
香月康伸 (債券アナリスト)

A-8 <生物多様性>

15:45-17:00

涌井 史郎 (東急不動産社外取締役)
蜷川 実花 (写真家)
福田 紀彦 (川崎市市長)

B会場：昭和音楽大学 教育／環境 (グリーン)

B-3 <都市緑化>

10:00-11:30

松本 利夫 (EXILE)
深町 貴子 (園芸家)
篠崎 ロビン (Green Neighbors 代表)
須之部 為師 (ホリプロ川崎プロジェクトルーム 副部長)

B-4 <経済と社会>

12:30-13:45

高橋 幸 (石巻専修大学准教授)
呉 京美 (CSD代表取締役社長)
高橋 陽子 (ダンウェイ代表取締役)
松尾 実里 (ストーリー代表取締役)

B-5 <音楽>

15:45-17:15

湯川 れい子 (音楽評論/作詞家)
増井 純子 (ヤマハミュージックジャパン音楽のまちづくり推進リーダー)
丸子 由佳 (ソニー・ミュージックエンタテインメントMXチーム)
前田 明子 (かわさきジャズ実行委員会事務局長)
池田 貞夫 (いけたく本舗音楽ジャーナリスト)

C会場：SUPERNOVA エンタメ／アート／スポーツ

C-4 <食文化>

13:00-14:30

安東 敏彦 (味の素アミノインデックス事業部)
木口 一成 (日本鋼管病院センター長)

C-5 <金融教育>

15:30-16:30

小出 昌平 (大和証券ライフプランビジネス部担当部長)
高橋 威雄 (オーガキャピタルパートナーズ代表取締役社長)
須之部 為師 (ホリプロ川崎プロジェクトルーム 副部長)

C-6 <アート>

17:00-18:30

福田 紀彦 (川崎市市長)
稲庭 彩和子 (国立アートリサーチセンター主任研究員)
藤井 サチ (タレント)
中津川浩章 (美術家/アートディレクター)
Ash (俳優/琵琶奏者)

アートコミュニティ交流会

18:45-19:30

※会場1階「ホワイト」

来場者数



会場	日にち	記号	タイトル	来場者数※
市役所 本庁舎	11/17	A-1	オープニングセッション～これまでの100年、これからの100年。好きがあふれる川崎へ！	150
		A-2	まちとスポーツの未来	60
		A-3	まちのブランディングとはどういうものなのか？その視点、考え方、やり方、向き合い。	58
		A-4	まちの防災、まちの未来に向けて	110
	11/18	A-5	まちのハードづくりからソフトづくりへ	80
		A-6	“超”少子高齢化社会における健康づくりとは —オリンピック金メダリストと考える運動の必要性—	40
		A-7	わたしがつなぐグリーンな未来	150
		A-8	市民みんなで、花と緑で「Commons（共）」を紡ごう	118
昭和音楽 大学	11/17	B-1	子どもの未来をつくるまち	64
		B-2	"音楽"×"環境"	72
	11/18	B-3	まちのみどりがつくる、新しい価値	51
		B-4	女性の視点から考えるまちづくり	37
		B-5	まちを奏でる！官民連携で取り組む未来志向の「音楽のまち」	42
SUPERNOVA KAWASAKI	11/17	C-1	食のまちづくり	65
		C-2	街のサステナビリティを共創型で推進する	84
		C-3	音楽による世代間を超えた コミュニティ（市民共同体）作り	47
	11/18	C-4	アミノ酸と未病改善	28
		C-5	人生100年、投資を考える！？	42
		C-6	アートで出会い、つながるまち。未来へ！	79

※来場者数：開始10分後に会場内にいる来場者を目視でカウントしたもので、最大人数ではありません。

1,377

A会場「川崎市役所本庁舎」 A-1「オープニングセッション」



「これまでの100年、これからの100年。好きがあふれる川崎へ！」

これまで100年で育まれた川崎の多様で多彩な魅力や、そこから見えてくる課題を、どのようにして次の100年の可能性へと変えていくか。2日間のカンファレンスがここからスタート。



中西哲生 (スポーツジャーナリスト/パーソナルコーチ) 房広治 (GVE株式会社 CEO) 福田紀彦 (川崎市市長) ハシヤスメ・アツコ (ハシヤスメ・アツコ タレント) 三浦宗丈 (株式会社 EVERY DAY IS THE DAY)



B会場「昭和音楽大学 北校舎」 B-3「まちのみどりがつくる、新しい価値」



いま、まちのみどりが面白い。ウェルビーイングな生活も、サステナブルな社会も、
そのぜんぶが、まちのみどりから生み出される。



須之部為師
株式会社ホリプロ
川崎プロジェクトルーム副部長

松本利夫
EXILE

深町貴子
園芸家

篠崎ロビン
Green Neighbors
代表

C会場「SUPERNOVA KAWASAKI」 C-6「アートで出会い、つながるまち。未来へ！」



誰もが気軽にアートに親しみ、触れ合うことができるまち。
アートで考えるクリエイティブでインクルーシブな未来のまちの姿とは。



福田紀彦 川崎市長
稲庭彩和子 国立アートリサーチセンター 主任研究員
中津川浩章 美術家
藤井サチ タレント
Ash 俳優/琵琶奏者





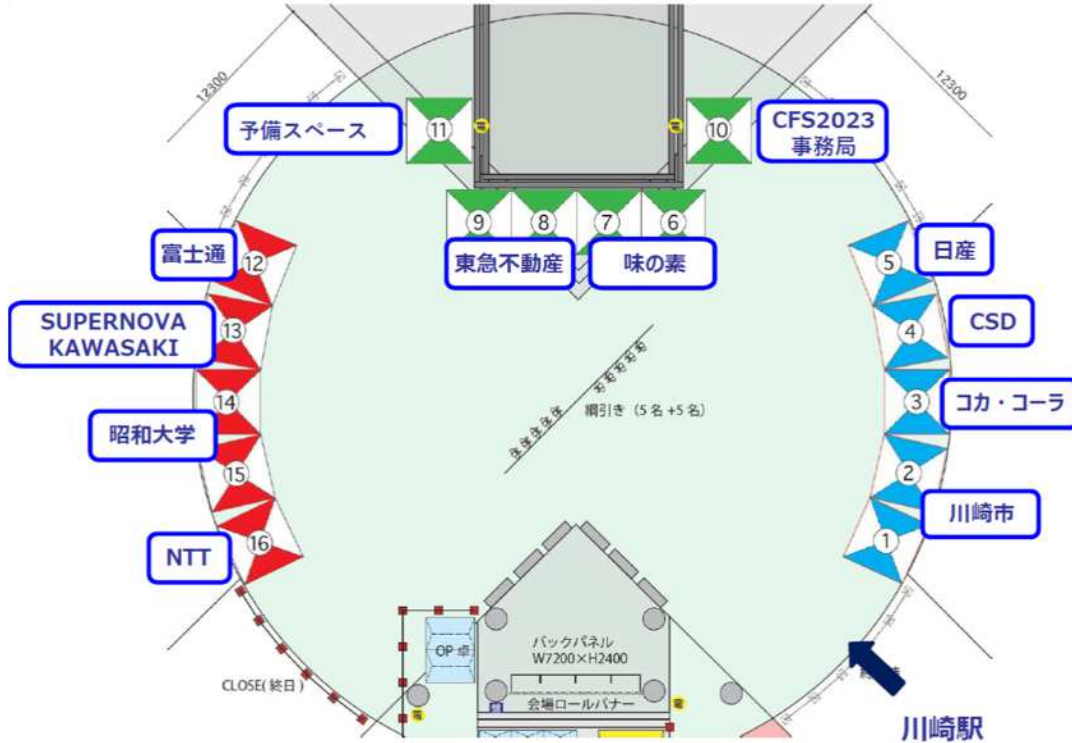
フェスティバル開催結果

(ルーファ広場・イベント連携先17か所)

ラゾーナ川崎ルーファ広場 プログラム



■ブース出展位置



ブース番号	出展者名	ブース番号	出展者名
1	川崎市	9	東急不動産HD
2	川崎市	10	CFS2023事務局
3	コカ・コーラ	11	予備スペース(備品置場)
4	CSD	12	富士通
5	日産	13	SUPERNOVA KAWASAKI
6	味の素	14	昭和大学
7	味の素	15	昭和大学
8	東急不動産HD	16	NTT

DAY2 : 11/18 (土)

11:00-12:00
オープニング/F&C紹介/出展ブース紹介ステージ

13:00-13:40
ヨガプログラム① (東急不動産)

14:00-14:40
富士通ステージ

15:30-16:10
ヨガプログラム② (東急不動産)

16:30-17:10
かわさきジャズ

17:45-18:00
クロージング MC : GABU

DAY1 : 11/17 (金)

12:00-13:30
川崎網引き大会※さいわいにぎわいフェス
MC : ワタナベゴリラ&GABU

17:30-19:00
かわさきジャズ
MC : ワタナベゴリラ&GABU

ラゾーナ川崎ルーファ広場 開催結果



- ・来場者は、2日間で約1.2万人の集客となった。
- ・天候は17日(金)の午前は、雨天でのイベントスタートとなったが、午後には雨が上がり、18日(土)は概ね晴天となった。

綱引き大会 (さいわいにぎわいフェス) 17日(金) ※雨天のため屋内実施に変更



かわさきジャズ in LAZONA 17日(金)・18日(土)



誰でも楽しめるかんたんヨガ 18日(土)



ブース出展 17日(金)・18日(土)



収支報告について



●「Colors,Future!Summit 2023」収支決算

収入の部

項目	金額（税込み）	備考
会費	23,100,000円	1社当たり：300万円×消費税10%×7社
（追加会費分）	2,271,500円	1社当たり：295,000円×消費税10%×7社
負担金	15,000,000円	実行委員会からの負担金
来場者受付システム導入費	1,760,000円	実行委員会等の要望で導入したシステム経費
各種協賛・備品費等	10,976,900円	
収入合計	53,108,400円	

支出の部

項目	金額（税込み）	備考
会場運営一式	37,974,654円	カンファレンス3会場、ルーファ広場の会場費/運営/音響・照明/美術/映像/キャストینگ費/管理費など
来場者受付・事前予約受付システム	1,980,000円	来場者対応諸経費：220,000円 システム導入費：1,760,000円
広報・HP等	12,430,000円	KV・PR動画制作など
デジタルスタンプラリー	613,749円	
監査費用	110,000円	外部監査費用
支出合計	53,108,403円	

収支報告について



● 追加負担が発生した要因

○ 制作全般

3会場同日開催による制作費（運営や美術セット等）が最も大きな支出割合を占める中で、

1. ルーファ広場でのフェスティバル初日が雨天となり、緊急で備品等を準備したことにより、追加でコストが発生した。
2. 当初計画していた以上にセッション数を設けることになり、制作費の増加となった。
3. スポンサー料（協賛金）を得たものの、WEB記事制作等の対価の制作により、収支好転につながらなかった。
4. コスト削減のため、事前予約システムの導入を断念したが、実行委員会をはじめ、カンファレンス関係者からの要望により導入することとなった。

○ 広報関係

カンファレンスの企画が直前まで動いていたため、特設WEBサイトの更新頻度が当初の想定よりも増えてしまい、コストの増加となった。

企画が先行する中でコスト削減と収入増に努めたものの、既に確定した企画・設営費等により、削減しきれない費用が嵩み、結果として収支が悪化して追加負担を求める形となった。

収支報告について



● 実行委員会の追加負担への対応

○ 収益事業に対する実行委員会の立場

実行委員会は記念事業創出のための費用を負担しており、記念事業が創出され、実現されることが最大の目的であって、それぞれの事業内で行なわれる収益事業に伴う損益には関与しない。

利益が出ても享受しない代わりに、損失が出ても負担しない（損益分配の対象外）。

○ 事前予約受付システムの導入した経過

製作委員会としては、コスト削減のために予約システムの導入は断念することを決議したが、実行委員会として、カンファレンス関係者の要望や予約人数、来場者の属性をリアルタイムで把握しておく必要があるとの考えから、製作委員会に要望して導入してもらった。

事前予約受付システムの導入費は、実行委員会の必要経費として、製作委員会への負担金に追加して支出する。

当初		変更後	
負担金	15,000,000円	負担金	15,000,000円
		事前予約受付システム	1,760,000円
合計	15,000,000円	合計	16,760,000円

令和6年度の開催概要



●「Colors,Future!Summit 2024」開催概要（案）

開催日 令和6年11月3日（日）開催を中心として、前後の日付で数日間開催

カンファレンス

会場 ① 市役所本庁舎2階ホール、②本庁舎会議室、③ ルーファ広場（グランドステージ）
※本会場を市役所に限定、開催日に向けて各地のイベントで出張カンファレンスを検討
※開催当日はLIVE配信を行い、連携イベントの広報も行う予定

2023年（プレ事業） メイン3会場開催



川崎市役所本庁舎



昭和音楽大学北校舎



SUPERNOVA
KAWASAKI



2024年 メイン会場+サテライト開催



川崎市役所本庁舎

2階ホール

復元棟会議室



サテライト会場（出張カンファレンス）



ルーファ広場



みんなの川崎祭



しんゆりマルシェ

他の連携
イベント

令和6年度の開催概要



フェスティバル

- 会場 ① ルーファ広場 (メイン) ② LIVE配信スタジオ (本庁舎)
- ③ 他連携イベントを調整中

- 10月19日(土)~11月17日(日) 全国都市緑化かわさきフェア@富士見公園
- 11月3日(日)想定 みんなの川崎祭@市役所通り
- 11月3日(日)想定 やさちい木の広場 (※優しい木の広場の出張版)

連携イメージ



ルーファ広場



富士見公園

富士見公園
「多様性」
×
みどり



川崎駅西口

川崎駅東口



SUPERNOVA KAWASAKI

他の連携
イベント



他の連携
イベント

令和6年度の開催概要



● 収支計画案

支出		収入	
会場運営一式	20,000,000円	会費（正会員300万×4社） （準会員100万×3社）	15,000,000円
事前予約受付システム	2,000,000円	実行委員会負担金	25,000,000円
広報・HP等	14,000,000円	（内訳） 負担金	(15,000,000円)
LIVE・アーカイブ配信	9,000,000円		駅前連携イベント・ 連携イベント広報
連携イベント広報	5,000,000円	各種協賛等	11,000,000円
管理費他	1,000,000円		
合計	51,00,000円	合計	51,000,000円

- ※ 会場を市役所ホール・会議室とルーファ広場に限定し、会場運営費のコスト削減（コンパクトな運営）
- ※ 広報・制作物は、内容を見直して予算アロケーションも見直す
- ※ 会費の設定は正会員300万円（返還あり4社見込み）、準会員100万円（返還なし3社見込み）
- ※ 実行委員会からの負担金は1,500万円、川崎駅を中心に開催する連携イベントの企画と広報を実施（タブロイドなど）する費用1,000万円の合計2,500万円を計上
- ※ 去年の参加した企業のうち、3社程度が会員からスポンサーに移行する見込み（1社300万円）
- ※ 今後、スポンサー（協賛金）が増えるよう、製作委員会として収益・利益向上を目指しつつ、11月の本番開催前に出張カンファレンスなどアウトリーチする企画を計画